

# 平成29年(2017年)3月期 第3四半期累計期間 決算発表

2017年1月30日

 日立建機株式会社

- ・売上収益は、為替円高影響(約10%)により対前年8%の減収
- ・調整後営業利益は、為替影響等により対前年28%の減益

(単位: 億円)

	16年度 第3Q累計	15年度 第3Q累計	対前年同期 増減率	
売上収益	5,070	5,491	△8%	
調整後営業利益 *1	110	152	△28%	
営業利益	82	123	△33%	
税引前四半期利益	94	45	108%	
親会社株主に帰属する 四半期利益	25	△0	—	
EBIT *2	101	64	58%	
為替	アメリカドル	106.6	121.7	△15.1
	ユーロ	117.9	134.4	△16.5
	中国元	16.0	19.3	△3.3

\*1 [調整後営業利益]は、連結損益計算書に表示している営業利益からその他の収益及びその他の費用を除いた日立グループ統一の利益指標です。

\*2 [EBIT]は、税引前四半期利益から、受取利息の額を減算し、支払利息の額を加算して算出した指標です。(EBIT=Earnings before interests and taxes)

- ・前年に対して、インド・中国は為替影響があるも増収を確保
- ・一方、北米は対前年△148億円(21%減)、日本は対前年△88億円(5%減)、アジアは対前年△71億円(14%減)の大幅減収

(単位：億円)

	16年度 第3Q累計		15年度 第3Q累計		対前年同期	
	(構成比)		(構成比)		金額	増減率
日本	1,588	(31%)	1,676	(31%)	△ 88	△ 5%
アジア	423	(8%)	494	(9%)	△ 71	△ 14%
インド	339	(7%)	287	(5%)	52	18%
オセアニア	634	(13%)	694	(13%)	△ 59	△ 9%
欧州	586	(12%)	624	(11%)	△ 38	△ 6%
北米	546	(11%)	695	(13%)	△ 148	△ 21%
中南米	34	(1%)	52	(1%)	△ 19	△ 36%
ロシアCIS	134	(3%)	134	(2%)	1	1%
中近東	146	(3%)	207	(4%)	△ 61	△ 29%
アフリカ	244	(5%)	272	(5%)	△ 28	△ 10%
中国	395	(8%)	357	(7%)	38	11%
合計	5,070		5,491		△ 421	△ 8%

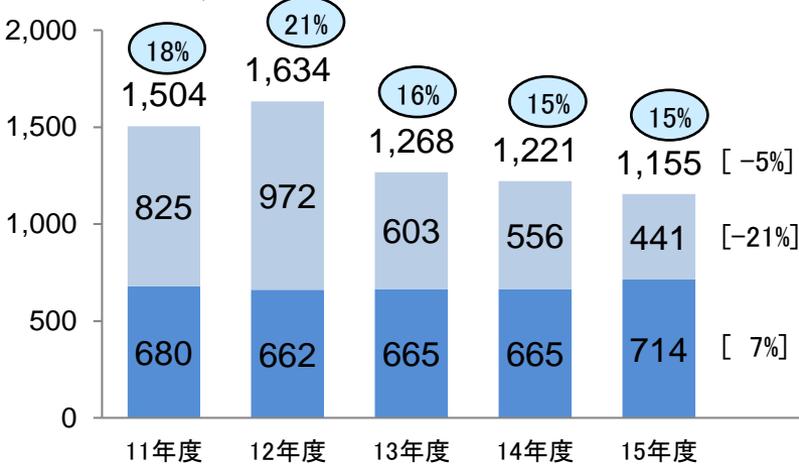
海外売上収益比率

69%

69%

(単位:億円)

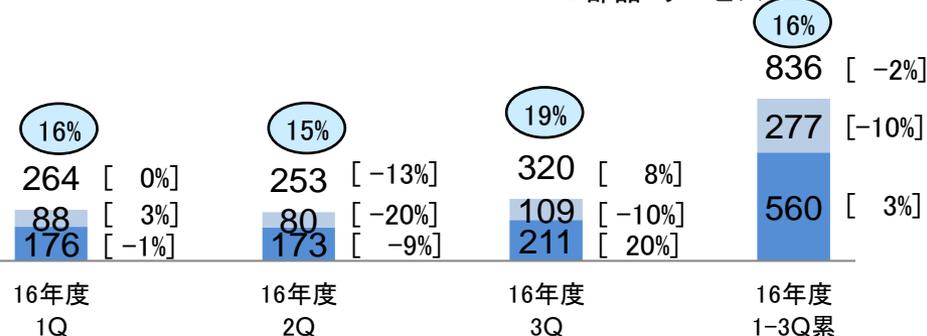
## マイニング



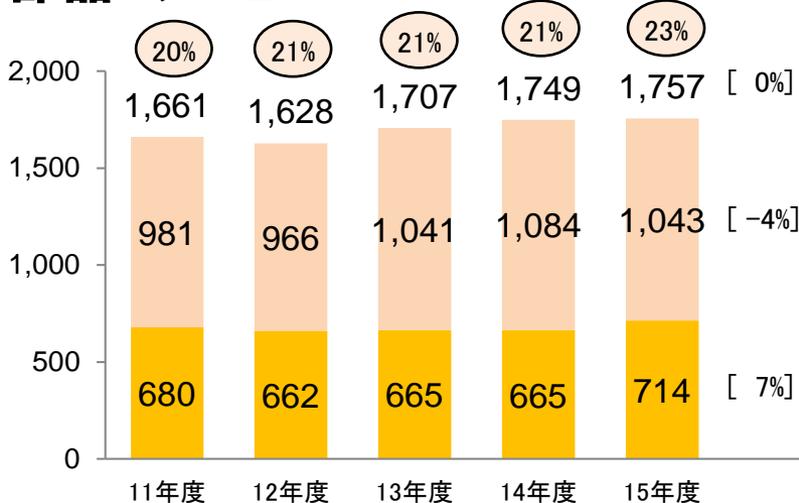
(注) % は全社売上収益に占める比率

[ % ] は対前年同期 伸び率

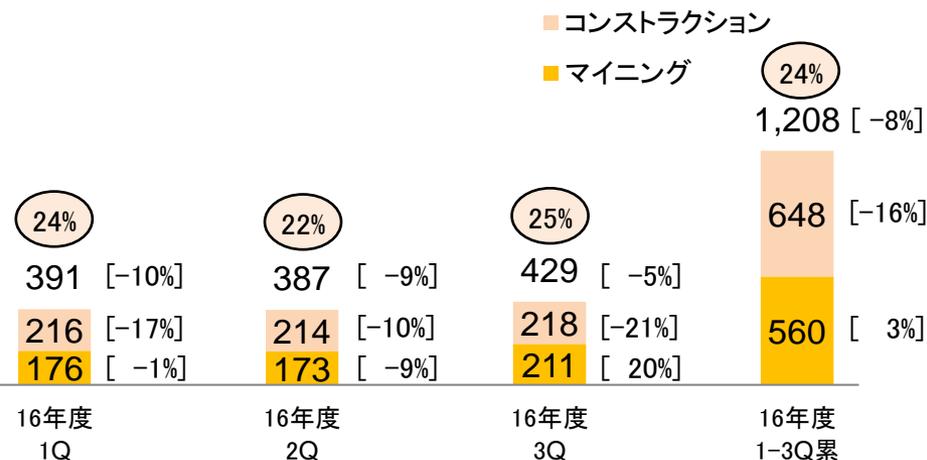
■ 本体  
■ 部品・サービス



## 部品・サービス

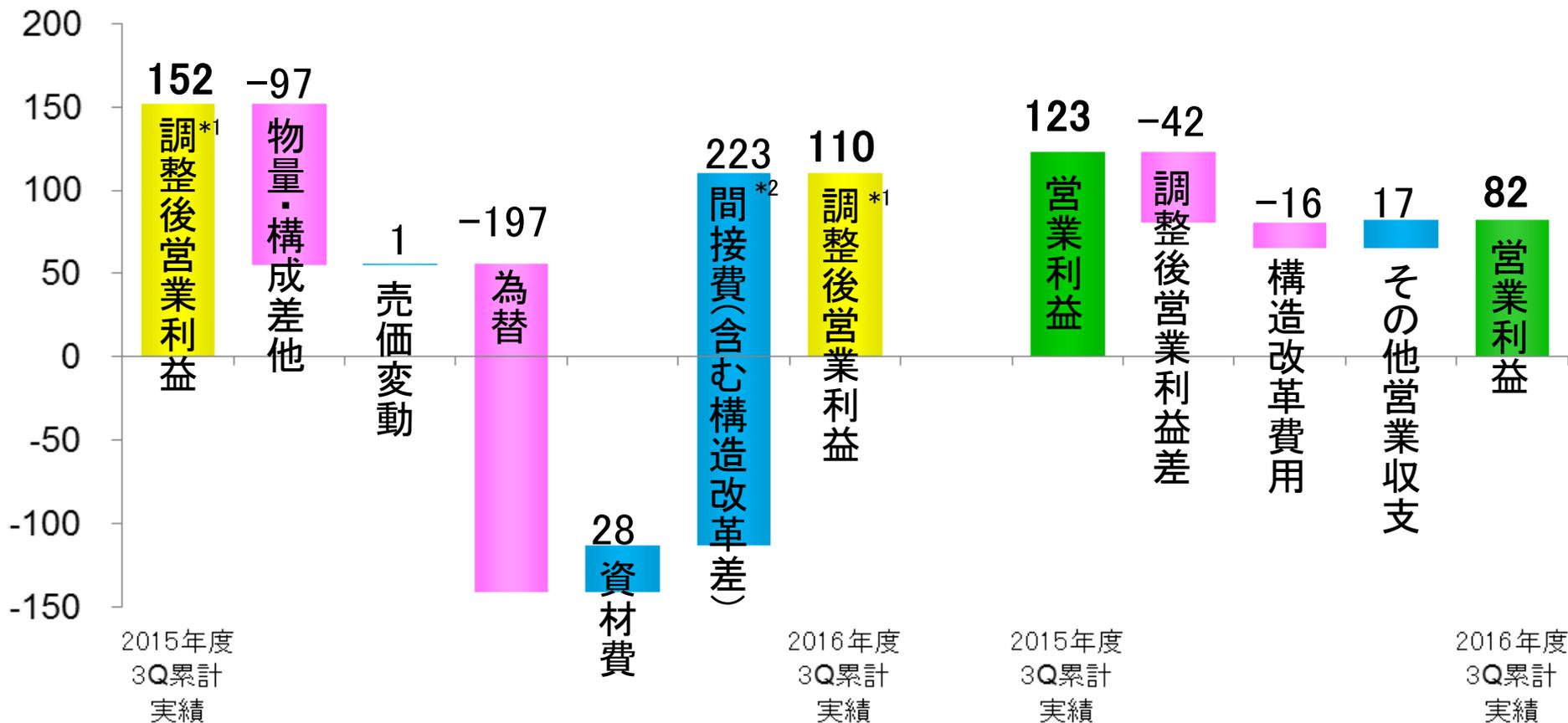


■ コンストラクション  
■ マイニング



・調整後営業利益は、間接費や資材費は引き続き改善するも為替円高影響が大きく、42億円の減益

(単位:億円)



\*1 [調整後営業利益]は、連結損益計算書に表示している営業利益からその他の収益及びその他の費用を除いた日立グループ統一の利益指標です。

\*2 間接費:KCM子会社化による増加 55億円を含む

- ・調整後営業利益は、対前年為替影響△197億円もあり△42億円の110億円
- ・営業利益は、対前年△41億円の82億円
- ・親会社帰属四半期利益は、営業利益の減少あるも金融収支改善により対前年26億円増の25億円

(単位:億円)

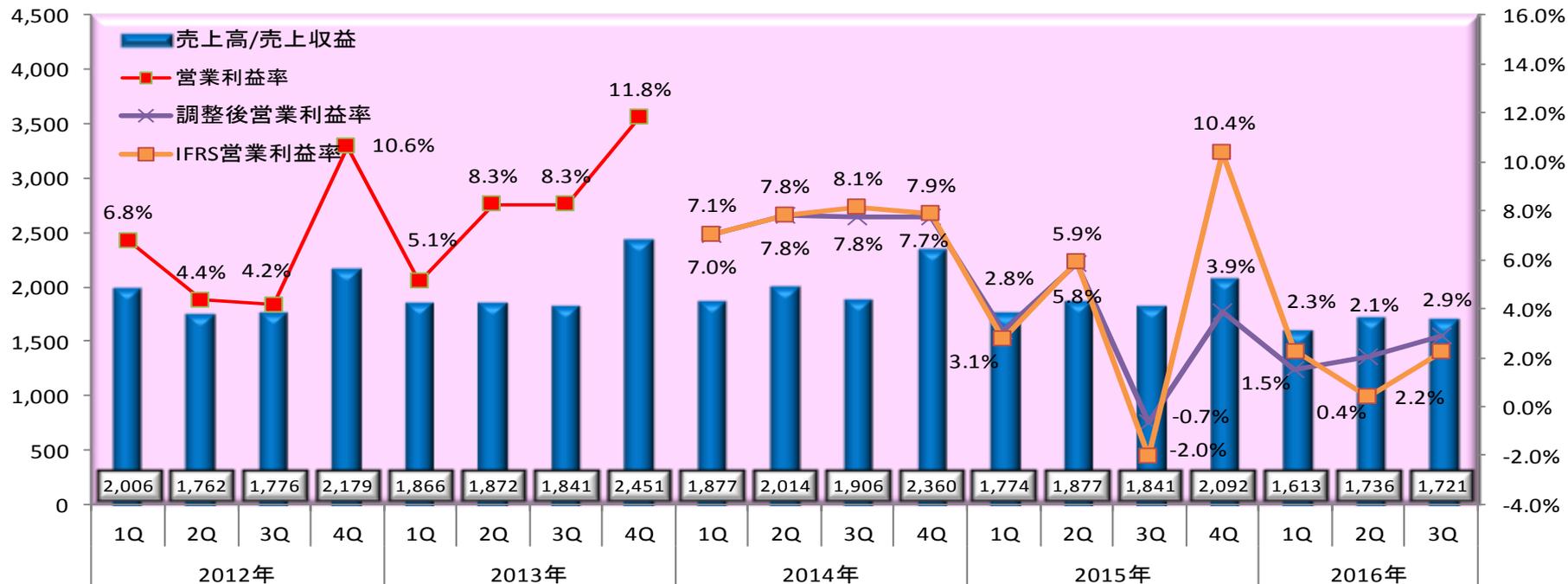
	16年度 第3Q累計		15年度 第3Q累計		対前年同期比	
					金額	増減率
売上収益		5,070		5,491	△421	△8%
売上原価	(77.1%)	3,907	(75.7%)	4,157	△250	△6%
販売費・管理費	(20.8%)	1,053	(21.5%)	1,182	△130	△11%
調整後営業利益 *1	(2.2%)	110	(2.8%)	152	△42	△28%
その他の収益及び費用		△28		△30	1	△4%
営業利益	(1.6%)	82	(2.2%)	123	△41	△33%
金融収益及び費用		12		△80	93	-
持分法投資損益		0		3	△3	△89%
税引前四半期利益	(1.9%)	94	(0.8%)	45	49	108%
法人所得税費用		46		37	8	23%
四半期利益	(1.0%)	49	(0.1%)	8	40	499%
親会社株主に帰属する 四半期利益	(0.5%)	25	(△0.0%)	△0	26	-
四半期包括利益合計額		13		△139	152	-

\*1 [調整後営業利益]は、連結損益計算書に表示している営業利益からその他の収益及びその他の費用を除いた日立グループ統一の利益指標です。

(単位:億円)

	2012年				2013年				2014年				2015年				2016年		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q												
売上高/売上収益	2,006	1,762	1,776	2,179	1,866	1,872	1,841	2,451	1,877	2,014	1,906	2,360	1,774	1,877	1,841	2,092	1,613	1,736	1,721
営業利益	136	77	74	232	96	155	152	289	116	138	132	158	/	/	/	/	/	/	/
調整後営業利益	/	/	/	/	/	/	/	/	131	157	148	183	55	110	-12	81	24	36	50
IFRS営業利益	/	/	/	/	/	/	/	/	132	158	155	186	49	111	-38	218	37	7	38

(単位:億円)



四半期別 為替レート	2012年				2013年				2014年				2015年				2016年		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
アメリカドル	80.2	78.6	81.2	92.4	98.8	99.0	100.5	102.8	102.2	103.9	114.5	119.1	121.4	122.2	121.5	115.5	108.1	102.4	109.3
ユーロ	102.9	98.4	105.3	122.0	129.0	131.1	136.7	140.8	140.1	137.8	143.1	134.2	134.2	136.0	133.0	127.2	122.0	114.3	117.8
中国元	12.7	12.4	13.0	14.9	16.1	16.2	16.5	16.9	16.4	16.9	16.8	19.1	19.6	19.3	18.9	17.6	16.5	15.4	16.0

・総資産は、H-E Parts社の連結化により259億円の資産増加はあるも、営業債権圧縮により対前年度末比59億円の増加

・正味運転資金の手持日数は、対前年比14日の短縮

(単位:億円)

	(A) 16年3Q	(B) 15年度末	(C) 15年3Q	(A)-(B) 増減
現金及び現金同等物	814	791	730	23
営業債権	1,454	1,829	1,676	△376
棚卸資産	2,524	2,486	2,950	38
流動資産計	5,489	5,492	5,890	△3
非流動資産合計	3,837	3,774	4,083	63
資産の部合計	9,326	9,266	9,973	59

非流動を含めた営業債権	1,716	2,061	1,932	△344
-------------	-------	-------	-------	------

棚卸資産 内訳

本体	773	622	874	152
部品	913	960	1,048	△47
その他	837	903	1,028	△66
棚卸資産計	2,524	2,486	2,950	38

手持日数(分母は売上高)

(単位:日)

営業債権(非流動含む)	87	99	90	△12
棚卸資産	129	120	137	9
営業債務	65	54	59	11
正味運転資金	149	163	166	△14

	(D) 16年3Q	(E) 15年度末	(F) 15年3Q	(D)-(E) 増減
営業債務及びその他債務合計	2,091	2,059	2,175	32
社債及び借入金	2,109	2,179	2,610	△70
負債の部合計	4,837	4,698	5,281	139
(親会社所有者帰属持分比率)	(42.1%)	(42.7%)	(40.7%)	(△0.6%)
資本の部合計	4,489	4,568	4,691	△79
負債・資本の部合計	9,326	9,266	9,973	59

	(22.6%)	(23.5%)	(26.2%)	(△0.9%)
有利子負債計	2,109	2,179	2,610	△70
現金及び現金同等物	814	791	730	23
ネット有利子負債	(13.9%)	(15.0%)	(18.8%)	(△1.1%)
	1,295	1,388	1,880	△93

ネットD/Eレシオ	0.33	0.35	0.46	△ 0.02
-----------	------	------	------	--------

- ・営業CFは、対前年比293億円減少した649億円
- ・FCFは、H-E Parts社の株式取得支出△193億円あるも333億円を確保

(単位:億円)

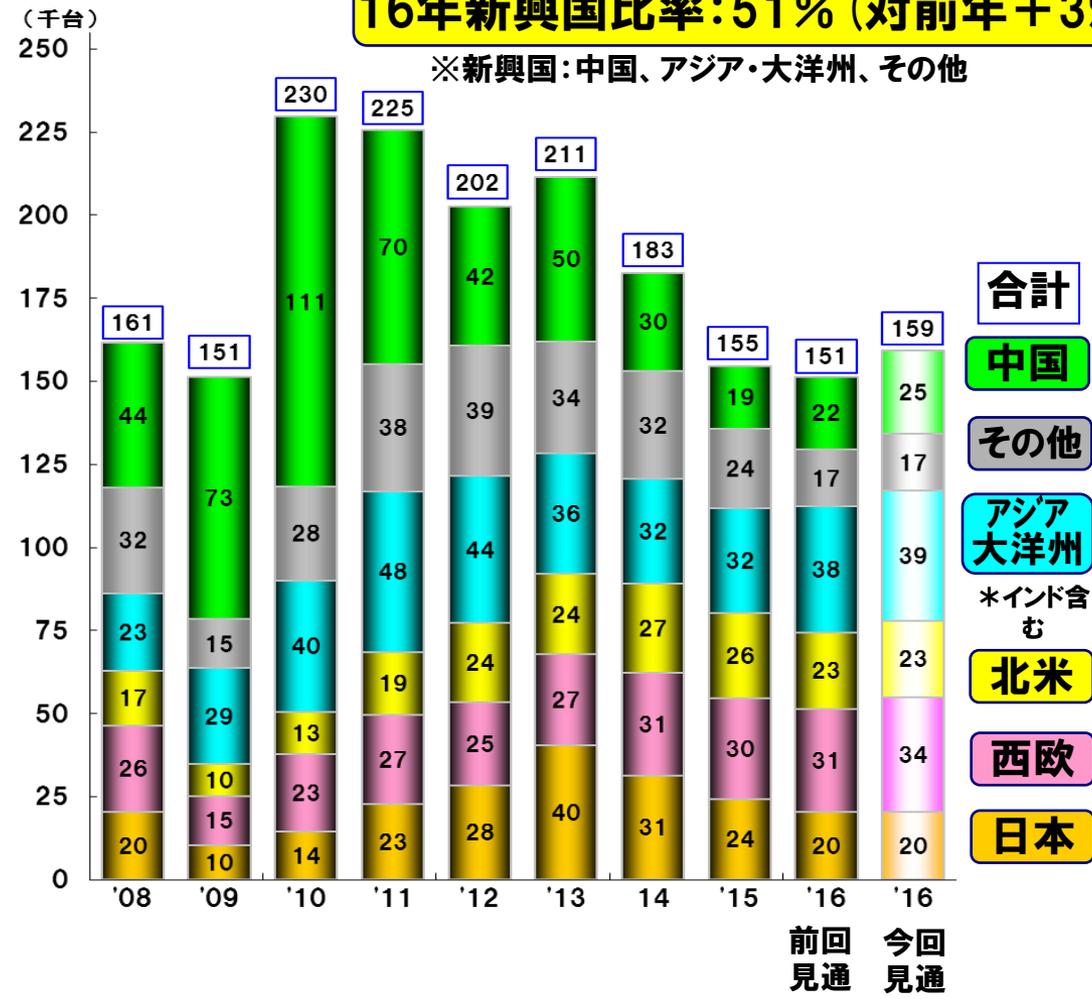
	16年度 第3Q累計		15年度 第3Q累計		対前年同期 増減額	
四半期利益		49		8		40
減価償却費	301	253	282	274	19	△ 22
売掛金及び受取手形の増減		327		726		△ 399
棚卸資産の増減	496	△ 35	892	221	△ 396	△ 256
買掛金及び支払手形の増減		204		△ 55		259
その他		△ 148		△ 233		85
営業活動によるキャッシュ・フロー		649		941		△ 293
営業キャッシュ・フロー・マージン率		12.8%		17.1%		△ 4.4%
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 316		△ 91		△ 225
フリーキャッシュ・フロー		333		851		△ 518
財務活動に関するキャッシュ・フロー		△ 310		△ 590		280

・16年度油圧ショベル世界需要は、西欧、中国の増に加え、アジア・大洋州の増加を見込み、前回よりも8千台増の159千台(対前年比3%増)を見込む

\*当社推定 \*中国国産メーカー含まず  
(複写・転用は御遠慮下さい)

**16年新興国比率:51%(対前年+3%)**

※新興国:中国、アジア・大洋州、その他



**地域別需要対前年増減**

	'15	'16前回	'16今回
合計	-15%	-3%	+3%
中国	-36%	+15%	+31%
ロシア・CIS	-46%	-8%	-8%
東欧	-34%	-8%	-8%
アフリカ	-2%	-45%	-45%
中東	-38%	-22%	-22%
中南米	-25%	-29%	-29%
その他	-25%	-29%	-29%
インド	+29%	+50%	+50%
インドネシア	-38%	+11%	+29%
他	+0%	+1%	+4%
アジア・大洋州	0%	+19%	+22%
北米	-4%	-12%	-12%
西欧	-3%	+3%	+13%
日本	-23%	-17%	-17%

- ・16年度業績の予想は、前回見通しを据え置く
- ・売上収益は為替円高影響(△10%)により対前年比8%の減収
- ・調整後営業利益は、構造改革効果等により対前年比20%の増益を見込む

(単位:億円)

	16年度 予想		15年度 実績	対前年比	
				金額	増減率
売上収益	(7,000)	7,000	7,583	△ 583	△ 8%
調整後営業利益 *1	(280)	280	234	46	20%
営業利益	(220)	220	341	△ 121	△ 35%
税引前当期利益	(150)	150	245	△ 95	△ 39%
親会社株主に帰属する 当期利益	(50)	50	88	△ 38	△ 43%
EBIT *2	(170)	165	269	△ 104	
為替	アメリカドル	(102.6)	104.8	120.1	△ 15.3
	ユーロ	(113.7)	115.5	132.4	△ 16.9
	中国元	(15.3)	15.6	18.6	△ 3.0
1株当たり配当金	(未定)	未定	40円	-	

注. ( )内は16年10月公表値

\*1 [調整後営業利益]は、連結損益計算書に表示している営業利益からその他の収益及びその他の費用を除いた日立グループ統一の利益指標です。

\*2 [EBIT]は、税引前四半期利益から、受取利息の額を減算し、支払利息の額を加算して算出した指標です。(EBIT=Earnings before interests and taxes)

16年度 4Q為替レート	(前回)	今回
アメリカドル	(100.0)	100.0
ユーロ	(110.0)	110.0
中国元	(15.0)	15.0

・対前回予想との比較では、中国、ロシアCIS及びアジアでは売上収益増加を見込む

(単位: 億円)

	16年度 予想 今回		16年度 予想 前回		15年度 実績		対前回		対前年	
	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率
日本	2,136	31%	2,176	31%	2,328	31%	△ 40	△2%	△ 192	△8%
アジア	626	9%	615	9%	669	9%	11	2%	△ 43	△6%
インド	565	8%	581	8%	404	5%	△ 16	△3%	161	40%
オセアニア	840	12%	836	12%	935	12%	4	0%	△ 95	△10%
欧州	818	12%	809	12%	890	12%	8	1%	△ 72	△8%
北米	762	11%	773	11%	930	12%	△ 12	△2%	△ 168	△18%
中南米	41	1%	41	1%	67	1%	0	1%	△ 26	△39%
ロシアCIS	154	2%	134	2%	169	2%	20	15%	△ 15	△9%
中近東	195	3%	215	3%	282	4%	△ 19	△9%	△ 87	△31%
アフリカ	330	5%	322	5%	370	5%	9	3%	△ 40	△11%
中国	533	8%	498	7%	538	7%	35	7%	△ 5	△1%
合計	7,000	100%	7,000	100%	7,583	100%	△ 0	△0%	△ 583	△8%

海外売上収益比率

69%

69%

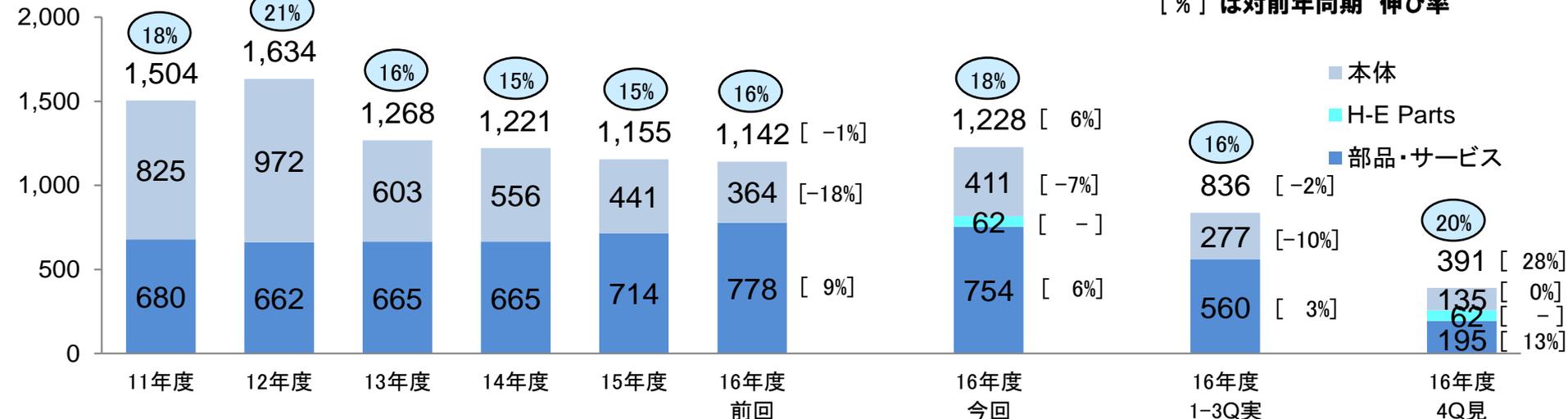
69%

(単位:億円)

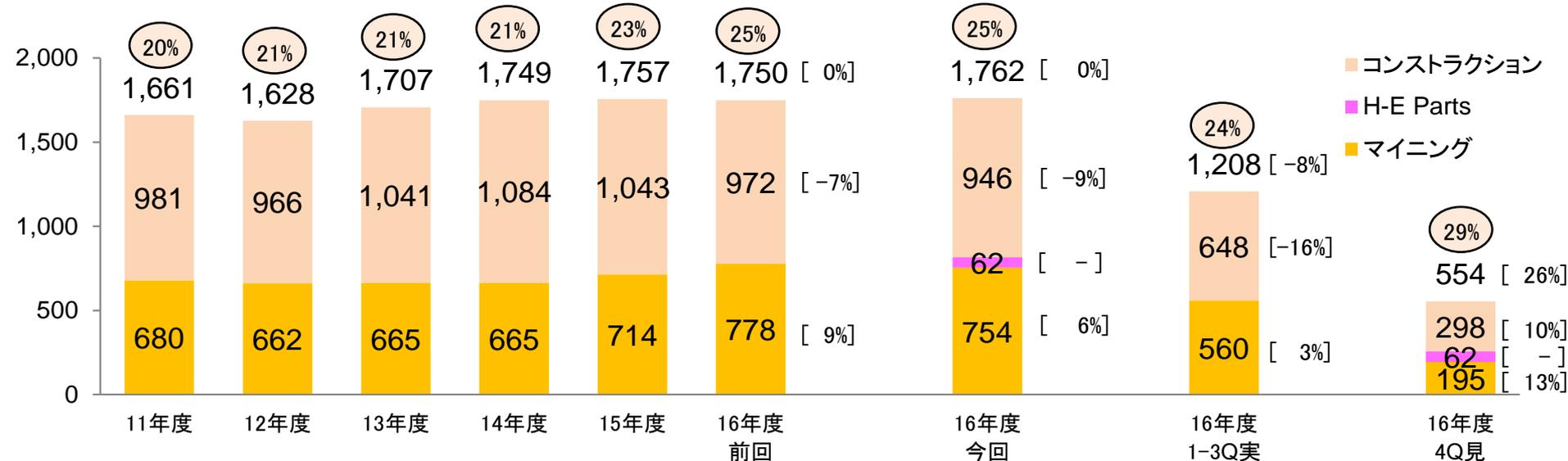
## マイニング

(注) ○% は全社売上収益に占める比率

[ % ] は対前年同期 伸び率

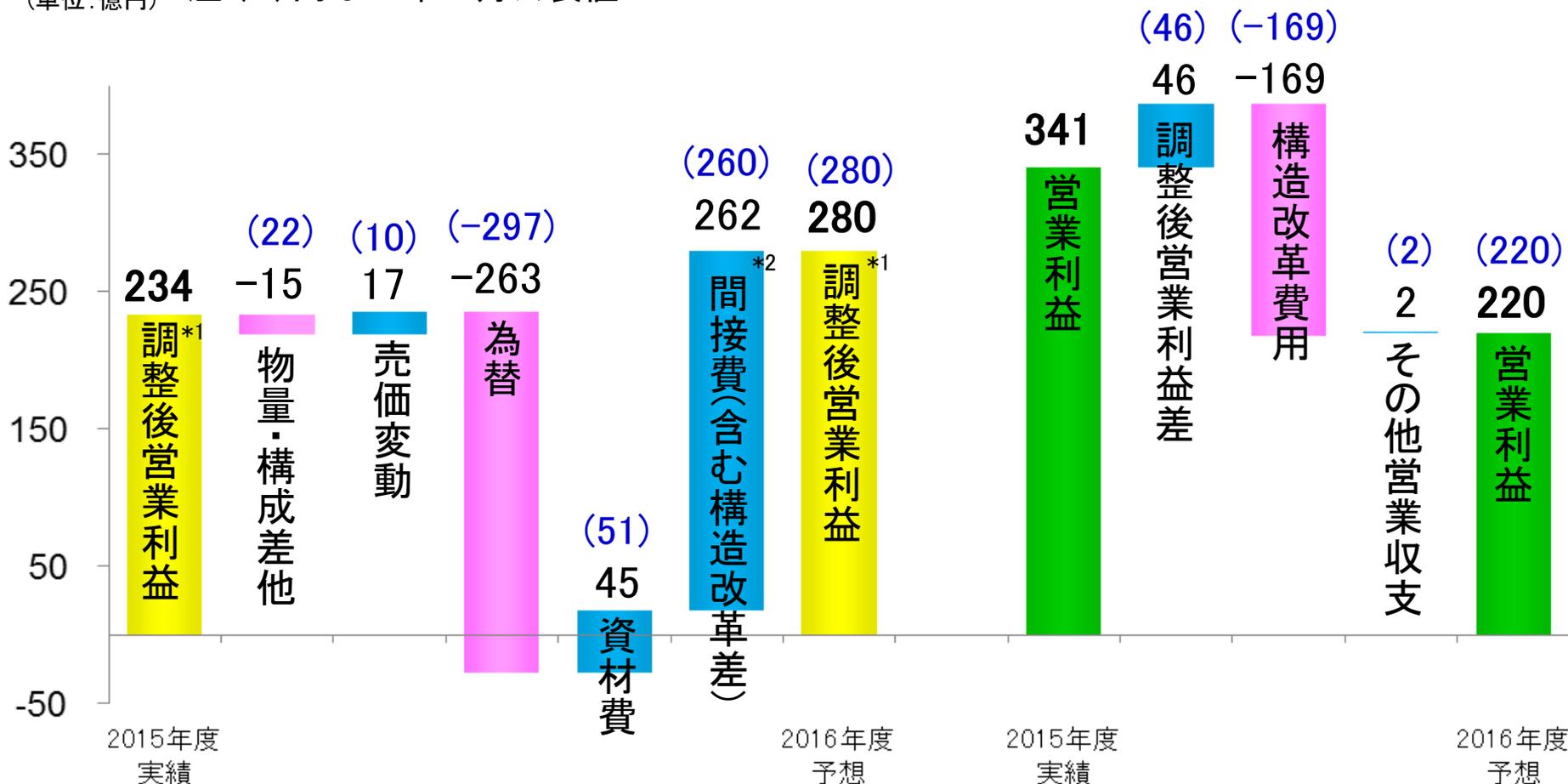


## 部品・サービス



・16年度調整後営業利益は、大幅な為替円高影響はあるが、対前年比46億円の増益(前回予想と同様)を見込む

(単位:億円) 注.( )内は16年10月公表値



\*1 [調整後営業利益]は、連結損益計算書に表示している営業利益からその他の収益及びその他の費用を除いた日立グループ統一の利益指標です。

\*2 間接費:子会社化による増加を含む(KCM 55億円・H-E Parts16億円)

# END



---

**お問合せ ; 日立建機株式会社**  
**ブランド・コミュニケーション本部 広報戦略室**

**TEL : 03-5826-8152**

**FAX : 03-5826-8209**

---

**【見通しに関する注記事項】**

本資料に記載されている、当期ならびに将来の業績に関する予想、計画、見通し等は、現在入手可能な情報に基づき当社が合理的と判断したものです。実際の業績は、様々な要因の変化により、記載の予想、計画、見通しとは大きく異なることがあり得ます。そのような要因としては、主要市場の経済状況および製品需要の変動、為替相場の変動、国内外の各種規制ならびに会計基準・慣行等の変更などが含まれます。

# <参考資料>16年度 マイニング売上収益内訳

HITACHI

Reliable solutions

(単位:億円)

		15年度実績			16年度見通し			差額		
		1-3Q累	4Q	年度	1-3Q累	4Q	年度	1-3Q累	4Q	年度
米州	ショベル	43	16	60	78	17	95	35	0	35
	ダンプ	39	28	66	39	51	91	0	24	24
	計	82	44	126	117	68	185	35	24	59
欧阿中東	ショベル	107	40	146	102	47	149	-5	7	2
	ダンプ	110	36	146	145	33	178	35	-3	32
	計	217	75	292	247	80	326	30	4	34
アジア・大洋州	ショベル	433	157	590	317	129	446	-116	-28	-144
	ダンプ	116	22	139	136	110	246	19	88	107
	計	549	179	729	453	239	691	-97	59	-37
中国	ショベル	1	1	2	8	5	12	7	3	10
	ダンプ	0	0	0	1	0	2	1	0	1
	計	1	2	3	9	5	14	8	3	11
日本	ショベル	0	5	5	11	0	11	11	-5	6
	ダンプ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	5	5	11	0	11	11	-5	6
合計	ショベル	584	220	803	515	197	712	-69	-23	-91
	ダンプ	266	86	352	321	194	516	56	108	164
	計	849	306	1,155	836	391	1,228	-13	86	72